



1月28日 久辺小学校にオーケストラがやってきました。



名護市教育委員会社会教育課のはたらきかけで、平成30年度沖縄県芸術創造発進力強化支援事業・芸術鑑賞体験事業として、琉球交響楽団室内オーケストラが、久辺小学校体育館で演奏会を開催。カルメン組曲やハンガリー舞曲、ラデッキー行進曲の他、山の音楽家や小さな世界などを演奏。また、楽器の紹介や観客参加の曲や、希望者を募っての指揮者体験もありました。1年の津嘉山舞さん、5年のバイティガ杏樹さんが希望し、千葉県からいらした指揮者直井大輔氏から指導を受けチャレンジしました。

1月28日：3年：社会見学 沖縄海洋博記念公園内にある沖縄郷土村と海洋文化館に行きました。管理センター職員の案内で、昔の沖縄や東南アジアの人々の生活の仕方や使っていた道具・用具等について質問したり見学したりしました。



5年・6年：上級学校訪問 私が久辺中時代から始めた上級学校巡り。夢や希望を描き、そのために今何をすべきかを考える機会とするとともに、将来の夢を広げたいと企画した。今年は、5年生の希望もあり6年生と一緒に見学した。1月25日に沖縄県農業大、学校、2月4日に沖縄県警察学校と琉球リハビリテーション学院、2月25日に、北部看護学校と沖縄工業高等専門学校の5校を訪問。中学校・高等学校卒業後の進路につながることを期待している。



多忙の中、対応して下さった皆様から心から感謝申し上げます。

4日：4年：社会見学・幼稚園：遠足 4年生が社会科で本部町の町づくりを学習していることから、幼稚園児との交流を兼ねて、沖縄海洋博記念公園・本部八重岳桜まつり会場・伊豆味みかん農家を訪問し、インタビューしたり見学したり、みかん狩りをしたりしました。



19日中学校職員による読み聞かせ



小中連携の一貫として、毎年実施している取組で、宮城先生・岸本先生松川先生・具志堅先生・小橋川先生・平良先生が、各教室に入り、子どもたちに読み聞かせをしてくださいました。

※琉球リハビリテーション学院ホームページより

「い・き・る支援職人」になるために学ぶ4つの技！
MILKとは、あらゆる人間の営みの中に含まれている「健康の元素」です。あなたがこの4つの技をすべて学び取ったとき、どんな方に対しても「人生が面白い！」を感じさせることができる『い・き・る支援職人』になるのです。

- M = ムーブメント(身体をつくるための技)
- I = インテンション(頭・心を刺激するための技)
- L = ライフ(体調を整えるための技)
- K = キーピング(注意力や持続力を養うための技)

体調が整うと、人は、前向きに生きることができます。目標を掲げ、何かを成し遂げる。たとえそれがどんな小さなことでも、人は続けることで自信を持ち、向上心を持ちます。人が生きるということは、物事の一つひとつ成し遂げていくこと。その手助けをする技を学びます。